【2026 世界ベテラン選手権代表選考基準】について

○　2026 年世界ベテラン選手権(個人・団体)の日本代表選手の選考方法についてお知らせします。

○　なお、この基準は、世界ベテラン選手権の正式な要項発表等により、必要に応じて改正する場合があります。

○　また、アジアベテラン選手権は開催中止とのことですので選考方法は発表しません。

【2026 世界ベテラン選手権　概要】　（要項未発表）

日　　程　（未発表）例年１０月上旬～中旬

開 催 地　ジョージア国

種　　目　／男・女／３種目（フルーレ・エペ・サーブル）

／年齢区分　個人戦　A(40～49)、B（50～59)、C（60～69)、D（70～）

団体戦　ベテラン（A+B)、グランドベテラン（C+D)

【2026 世界ベテラン選手権代表選考基準（個人戦)】

☆２０２６年世界ベテラン選手権に派遣する個人戦代表選手の選考は以下のとおりとする。

（１）　選考会

第１回選考会	５月９日（土）～ ５月 10 日（日）	東京都世田谷区 大蔵第二運動場体育館	男子（40+、50+、60+、70+） 女子（40+、50+、60+、70+） ３種目
第２回選考会	６月６日（土） ～６月７日（日）	静岡県沼津市 F3BASE	男子（40+、50+）×３種目 女子（60+、70+）×３種目
	６月１３日（土） ～６月１４日（日）		男子（60+、70+）×３種目 女子（40+、50+）×３種目
第３回選考会 (兼全日本ベテラン選手権)	７月４日（土） ～５日（日）	京都府 大山崎町体育館	男子（40+、50+、60+、70+） 女子（35+、50+、60+、70+） ３種目

2026選考基準(個人団体)

（２）　各選考会で付与されるポイント　　(表 1)

１位	２位	３位	４位	５位	６位	７位	８位	9-16 位	17 位～	33 位～
26	20	16	12	10	8	6	4	2	1	0

各選考会は同一ポイントとする。(ポイントは 2023 年～2025 年と同じ配分)

各選考会は３位決定戦を行う。(全日本選手権の記録上の成績は３位２名とする)

(2) -1　全日本ベテラン選手権において外国人選手が参加した場合のポイントについて

外国人選手を除いた、日本人選手の順位に修正しポイントを付与する。　　(表 2)

(例)	A 選手	外国籍 X	B 選手	外国籍 Y	C 選手	D 選手	E 選手	F 選手
実際の順位	１位	２位	３位	４位	５位	６位	７位	８位
ポイント	26	20	16	12	10	8	6	4

修正順位	１位		２位		３位	４位	５位	６位
修正ポイント	26		20		16	12	10	8

（3） ランキング（順位）について

① 獲得ポイント	第 1 回～第 3 回選考会のうち、獲得ポイントの高い 2 回分を合計する 例)第 1 回 1 位（26)、第 2 回 7 位（6)、第 3 回 5 位（10）の場合は 36 ポイント
② ランキング（順位）	2 回分の獲得ポイントの合計が、最も多い者を 1 位とし、以下、ポイント合計の多い者から順位を付ける。
③ 同点の場合の順位	ⅰ）同点の場合は、第 1 回～第 3 回において最もよい成績の者を上位とする。
	ⅱ）獲得ポイント及び最もよい成績が同じ場合は 第 3 回選考会（全日本ベテラン個人戦）において上位の成績を獲得した者とする。 ※（外国人選手を含まない成績とする）
	ⅲ） ⅱ）までが同じ場合は、第 2 回選考会の成績が上位の者とする。
	ⅳ） ⅲ）までが同じ場合は、第 1 回選考会の成績が上位の者とする。

補足説明（参考）

※（3）-②③の例

☆ポイントの高い者

A 選手	4 位（12）と 4 位（12）	24 点	ポイントの多い A 選手がランキング上位となる
B 選手	3 位（16）と 8 位（4）	20 点	

☆同点の場合、順位の良い者

A 選手	4 位（12）と 4 位（12）	24 点	3 位を獲得した B 選手をランキング上位とする
B 選手	6 位（8）と 3 位（16）	24 点	

☆同点の場合、順位の良い者

A 選手	1 位（26）	26 点	1 位を獲得した A 選手をランキング上位とする
B 選手	2 位（20）と 7 位（6）	26 点	

☆ポイント同点および順位も同じ場合

A 選手	第 3 回で 3 位（16） 第 2 回で 5 位（10）	26 点	直近の第 3 回で上位順位を獲得した A 選手をランキング上位とする
B 選手	第 2 回で 3 位（16） 第 3 回で 5 位（10）	26 点	

JBA選考基準（個人団体）

（4） 世界ベテラン選手権個人戦代表選手の選考について

4）-1. 各種目とも個人戦代表候補 4 人以内

① ポイントランキングの上位選手	• ②③に該当する選手を含み、獲得ランキングポイントにより上位 4 人を選出する。 • ②③にに該当選手がいない場合は、ランキングポイントのみの選考となる。
② 全日本ベテラン選手権優勝者等	• 3 位以内の選手のうち、外国人選手等を除く、当該カテゴリーの最上位選手であること。 • 3 位が 2 名の場合は順位決定戦を行う。
③ 外国在住の推薦選手 （後記（5）推薦について・参照）	（5）個人戦代表選手の推薦についての①による推薦 対象となる選手が複数いる場合でも最大 1 名とする

4）-2. 辞退者が出た場合の繰り上げ

辞退者が出た場合の繰り上がり	• 辞退者が出た場合は、次点の者を繰り上げる。
4 人に満たない場合 （後記（5）推薦について・参照）	（5）個人戦代表選手の推薦についての②による推薦 対象となる選手が複数いる場合は※選考委員会が審査する

※「世界ベテラン代表選考委員会」（以下、選考委員会という）はベテラン委員会内に設置する。

【参考】個人戦代表　　(表 3)

順位	ケース 1	順位	ケース 2	順位	ケース 3	順位	ケース 4
×	日本Ｖ優勝 該当者無し	4	日本Ｖ優勝 獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 5 位	×	日本Ｖ優勝 該当者無し	3	日本Ｖ優勝 獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 5 位
×	推薦選手無し	×	推薦選手無し	4	推薦選手	4	推薦選手
1	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 1 位	1	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 1 位	1	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 1 位	1	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 1 位
2	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 2 位	2	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 2 位	2	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 2 位	2	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 2 位
3	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 3 位	3	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 3 位	3	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 3 位	~~次点~~	~~獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 3 位~~
4	獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 4 位	~~次点~~	~~獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 4 位~~	~~次点~~	~~獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 4 位~~		~~獲得ﾎﾟｲﾝﾄ 4 位~~

(5) 個人戦代表選手の推薦について

① 外国在住等による選手の推薦に関する事項

外国に在住し、日本国籍を有している選手が、国内の選考会に出場できないが、世界ベテラン選手権への参加を希望する場合、下記の各事項を満たし、生涯スポーツ・ベテラン委員会に設置する(仮称)世界ベテラン代表選考委員会は当該選手を日本代表選手として推挙することができる。

対象	日本国籍を有する外国在住者で日本国内の選考会への参加ができない選手
選考	「選考委員会」は、推薦を希望した選手を審査し、推薦に値すると認めた場合は代表選手として推薦する。複数ある場合は 1 名のみを推薦する。
被推薦者の応募資格 右の-①②-とも条件を満たしていること	① 2024 年または 2025 年世界ベテラン選手権個人戦でベスト 8 以内に入賞し、日本選手最上位の成績であること。
	②在住国など日本国外の競技会における実績があること • 対象となる競技会は 2026 年 1 月 1 日～6 月 30 日までに行われた競技会であること • 当該競技会は、全日本ベテラン選手権個人戦相当以上の競技会と認められる国際フェンシング連盟（FIE）または在住国協会（NFC）の公認競技会であること • 該当する競技会は 3 回以内とし、そのうち 2 回の競技会の成績とする。 • なお、2 回の競技会には国内選考会（1 回）を含むことができる。
推薦希望の申請	◇推薦を希望する者は 2026 年 4 月 8 日までに生涯スポーツ・ベテラン委員会あて「推薦を希望する旨」を申し出ること。　メールアドレス　veterans@fencing-jpn.jp ◇標題　　「2026 世界ベテラン推薦希望」 ◇記載事項 氏名／生年月日／種目／②の出場予定の主な競技会／ 推薦を希望する理由など／を記載すること
成績報告	推薦資格②の競技会の成績は出場した競技会の終了後、速やかに提出すること 最終締め切りは 2026 年 6 月 30 日とする。 報告先は「選考委員会」に報告すること。メールアドレス　veterans@fencing-jpn.jp
審査	選考委員会は 2026 年 7 月 2 日までに当該選手の「日本国外の競技会における実績」および評価し、開示する。 選考委員会は 2026 年 7 月 10 日までに推薦の可否をとともに選考会の総合ランキングを告知する。

② 出場枠 4 名に満たない場合の推薦（追加募集）に関する事項

世界ベテラン選手権個人戦の参加枠は各種目 4 名以内であるが、参加権を得た選手が辞退するなどして、最大 4 名の個人戦参加枠を満たさない場合がある。この場合、選考会に 1 度も出場していない者が本大会の参加を希望する場合、指定期間内において参加希望を受け付け、参加資格を付与することができる。

対象者 1	日本国在住者で選考会への参加が全くできなかった者
対象者 2	外国在住者で選考会への参加が全くできなかった者で 「外国在住等による選手の推薦に関する事項」の推薦対象外である者

申請	参加枠の空席については特別な告知しない。 ◇追加を希望する者は、日本時間の 6 月 30 日(月)17:00 までに生涯スポーツ・ベテラン委員会あて「追加を希望する旨」を申し出ること。 メールアドレス　veterans@fencing-jpn.jp ◇標題　　「2026 世界ベテラン追加希望」 ◇記載事項　「氏名・生年月日・出場を希望する種目・実績」を記載すること ◇実績報告は必須ではないが、複数いる場合は実績を審査ポイントとして評価する。
審査	選考委員会は 2026 年 7 月 6 日以降、空枠が生じた場合は、順次、審査する。
	希望者が複数いる場合は、 ◇提出された実績を審査する。 ◇同程度の実績と判断した場合は抽選とする。
納付	当該選手が個人戦の代表選手として推薦された場合は、選考会 2 回分の出場費相当を支払うこと 参加費（¥7000 予定）×2 回分-

〈参考〉 追加募集に関する補足説明	• 当選考会の基準は、諸事情により 3 回すべてに参加することは難しい選手についての配慮から、3 回のうち 2 回のポイントによって順位を決める方式としている。 • さらに 2 回の参加も難しい選手については、全日本ベテラン選手権で優勝することによって資格が得られることとしている。 • 国内選考会は 3 回実施するが、これは選手選考のみならず競技力向上も目的としている。 • 代表を目指す選手は可能な限りすべての選考会に参加すること。

以上に基づき、代表選手を選考し、直近の FJE 理事会の承認をもって決定する。

2026選考基準(個人団体)

（公社）日本フェンシング協会　生涯スポーツ・ベテラン委員会

【2026 世界ベテラン選手権代表選考基準（団体戦）】

1.世界ベテラン選手権（以下、本大会という）の団体戦方式について

（1）団体戦の試合方法（要項未発表のため 2025 年と同様と想定する）

① （男・女）×（フルーレ、エペ、サーブルの 3 種目）

② カテゴリーは年代別に 2 つある。

├ベテラン〈40+　50+〉／5 名以内、ただし必ず 50+を 1 名以上含むこと

└グランドベテラン〈60+　70+〉／5 名以内、ただし必ず 70+を 1 名以上含むこと

③ チームは 5 名で編成され、3 人×3 人総当たり　9 試合　45 本先取方式

④ 選手交代は 1 試合につき 2 回できるが、ベテランは対戦中に（50+選手 1 名以上）が常時含まれる。
グランドベテランは対戦中に（70+選手 1 名以上）が常時含まれる。

⑤ 各国のチームシード順は個人戦の成績により決まる（個人戦が重要）

（2）団体戦における日本チームの現状について

- 2025 年世界ベテラン選手権から団体戦方式は大きく変更された。
- 日本チームは全 12 種目中、11 種目に出場し、ベスト 8 以内が 6 チームあったが、3 位以上のチームとの競技力の差は歴然とある。
- 日本チームがメダル争いに加わるためには、個人のレベルアップも必要だが、チームと戦の経験、準備、戦い方なども不足している。

（3）団体戦チームの代表メンバー5 人の構成について

基本方針：好成績を目指し、最善のチームを編成する。

2026選考基準（個人団体）

（ベテランチーム構成の例）

チームの年代構成	①	50+◎	50+○	50+	50+	40+◎	OK	対戦中に（50+選手 1 名以上）を常時含むこと。50+選手はリザーブ 1 名とともに 2 名とする。（方針）
	②	50+◎	50+○	50+	40+	40+◎	OK	
	③	50+◎	50+○	40+	40+	40+◎	OK	
	④	50+◎	40+△	40+	40+	40+◎	NG	

（グランドベテランチーム）

チームの年代構成	①	70+◎	70+○	70+	70+	60+◎	OK	対戦中に（70+選手 1 名以上）を常時含むこと。70+選手はリザーブ 1 名とともに 2 名とする。（方針）
	②	70+◎	70+○	70+	60+	60+◎	OK	
	③	70+◎	70+○	60+	60+	60+◎	OK	
	④	70+◎	60+△	60+	60+	60+◎	NG	

以上を踏まえ、団体戦メンバー（以下、団体戦メンバーという）の選考法を以下の通りとする。

2.団体戦メンバーの選考方法（候補者が 5 人以上の場合に適用する）

（1）団体戦メンバーの選考方法について

① 本大会の個人戦参加選手のうち。団体戦への参加を希望する者は、出場意思の表明とともに団体戦の参加可能な旅程を確保すること
（以下、団体戦の参加を希望する者→候補者という）

② （原則として）、団体戦メンバーは、世界ベテラン選手権（以下、本大会という）における個人戦の成績を踏まえ、候補者全員の協議により、候補者の中から選出する。

③ 協議がまとまらない場合、候補者の本大会での個人戦順位に基づき、自動的に 4 名を選出し、5 番目の選手は事前に提出した団体戦選手名簿に記された年代側の選手を選出する。

- ベテランチームでは個人戦成績により、50 代の上位 2 人、40 代の上位 2 人を選出する。グランドベテランチームでは個人戦成績により、70 代の上位 2 人、60 代の上位 2 人を選出する。
- 5 人目の選手については、エントリー時に名簿に記された側の年代を優先する。（共通）

（ベテランチームの構成）（A または B の構成となる

エントリー時に	A	50+◎	50+○	50+	40+	40+◎	50+を優先する
登録した名簿	B	50+◎	50+○	40+	40+	40+◎	40+を優先する

（グランドベテランチームの構成）（CまたはDの構成となる）

エントリー時に	C	70+◎	70+○	70+	60+	60+◎	70+を優先する
登録した名簿	D	70+◎	70+○	60+	60+	60+◎	60+を優先する

（２）FIE エントリー時の団体戦代表名簿について

① 本基準では、団体戦メンバーは本大会の個人戦終了後に選出するとしているが、団体戦名簿は、大会開催のおよそ 1 カ月前のエントリー期限までに FIE および大会組織委員会に提出しなければならない。

② 世界ベテラン代表選考委員会（以下、選考委員会という）は国内選考会終了後、以下の手順で団体戦名簿を作成する。

i. ベテランチームでは、ポイントランキング順に 50 代の上位 2 人、40 代の上位 2 人の計 4 人を選出する。グランドベテランチームでは、ポイントランキング順に 70 代＋の上位 2 人、60 代の上位 2 人の計 4 人を選出する。

ii. ベテラン、グランドベテランとも 5 人目の選手は、候補者のうち全日本ベテラン選手権のプール戦の成績上位の者とする。
（全日本ベテラン選手権のプール戦は 40+50+混合、60+70+の混合で行う予定）

2026選考基準（個人団体）

③ 選考順位（参考）

登録名簿	選考会ポイント上位 1～2 位		選考会ポイント上位 1～2 位	
	ベテラン		グランドベテラン	
ｉ）1～4 人	40+の 1 位	40+の 2 位	60+の 1 位	60+の 2 位
	50+の 1 位	50+の 2 位	70+の 1 位	70+の 2 位
ii） 5 人目	・混合で行う全日本ベテラン選手権のプール戦後の成績ランクの上位者。 ・同ランクの場合はベテランでは 40+、グランドベテランでは 60+とする ・ その他、候補者が出場していないなどの場合は選考委員会が決める。			

※名簿記載は団体戦不参加を表明した選手を除く。
※選考委員会はベテラン委員会内に設置する。

④ 団体戦メンバー選考の例外

- 本大会個人戦成績を踏まえ、個人戦終了後、団体戦メンバーを決めるとしているが、これはエントリー時に提出した名簿を変更する形となる。
- 例年、変更の締切時間は各種目の団体戦実施日の前日に DT が指定する時間であり、当該種目の個人戦が始まらない、または終わらない場合がある。

- 競技進行の途中段階の成績をもとに変更することも可能であるが。一部の選手については変更できないこともあり、上記のエントリーシートに従う場合もある。

（３）団体戦に関する承諾事項について

団体戦候補者並びに団体戦メンバーは次の各項についてあらかじめ承諾すること

- 世界ベテラン選手権（本大会）における個人戦成績を踏まえ、候補者間での協議により、団体戦メンバー５人を選出する。したがって、候補者が事前に出場意思を表明しているにもかかわらず、選考されない場合があること。
- 競技進行上、一部の選手については変更できない場合があること。(2) －④
- チームは５人（うちリザーブ２名）となるが、代表メンバーに選出された場合であっても、リザーブ選手は出場機会が得られないことがあること。
- 候補選手のけが等によりメンバーが３名そろわず、チームが成立せず団体戦への出場ができない場合があること。また、途中棄権となる可能性があること。
- その他　諸事情により、この基準によらない判断が必要となる場合がある。

以上

（公社）日本フェンシング協会　生涯スポーツ・ベテラン委員会

2026選考基準（個人団体）